



国民の森林・国有林

# 広報

かなぎ

津軽森林管理署 金木支署

№196

2008. 5. 20

## 地域に親しまれ地域とともに

ゴールデンウィークも終わり新緑が鮮やかな季節となりました。

平成20年度の事業もスタートし1ヶ月が経過しましたが、各種請負事業等を中心にこれから本格化してまいります。各事業とも昨年度の反省点を踏まえた取り組みを行うとともに、地域にアピールしたり、地域とともに行う事業にも積極的に取り組み、以前のように地域に親しまれる金木支署となるようさらに努力して参りたいと考えています。

今年の事業量はトータル的には、ほぼ昨年度並みとなっております。地球温暖化防止対策としての森林整備事業や、立木販売、分収育林販売等計画しています。

今年は京都議定書で国際約束した5年間で二酸化炭素をマイナス6%とするスタートの年であり、森林の持つ二酸化炭素吸収源としての能力を最大限に発揮させるための重要な事業、かつ「美しい森林づくり推進国民運動」も2年目となり、地域林業の先導的な役割を果たす意味でも積極的な取り組みを行う必要があります。

そのためにも、事業終了時期を見据えた早期発注、適正な進行管理に努め、地域振興も含め金木支署としての役割をしっかりと果たしていきたくと考えています。

国有林においては、それぞれの流域における課題やニーズを把握し、関係行政機関や一般の住民の方々と連携して行う流域管理推進アクションプログラムと、それぞれの森林管理(支)署が、地域の特性を踏まえ、自ら提案し課題に取り組む地域発案システムがあり、それぞれの(支)署等で取り組んでいます。

金木支署における流域管理推進アクションプログラムは、近年森林内へのゴミの不法投棄が後を絶たないことから、地元自治体や、地域の方々と一緒になり、特に不法投棄のひどい箇所を中心に清掃活動を実施、マスコミ等に取り上げていただくことで社会にアピールし、不法投棄をなくすという取り組みを行っています。

今年度は中泊町内国有林での「森林クリーン作戦」を予定しており、沢山の方々のご協力をいただければと思っています。

当支署の地域発案システムは、地球温暖化の影響とも言われる、松くい虫被害対策に関わる取り組みを計画しています。

青森県への被害はまだないものの、秋田県境にまで及ぶ被害をこれ以上北上させないという取り組みを国有林と県が一体となり行っていますが、当支署においても、津軽平野の農業などにとって非常に大事な防風保安林である屏風山のクロマツ林を松くい虫被害から守ることが最重要課題と捉え、地域の住民の方々の理解を得ながらの活動を今年度から進めて生きたいと考えておりますのでご協力をお願いします。



防風保安林内のクロマツ

037-0202

青森県五所川原市 金木町芦野200-498

TEL(代)0173-53-3115・FAX 0173-53-3197・IP 050-3160-5875

「広報かなぎ」はホームページでもご覧いただけます。(URL:<http://www.kanagi-kokuyurin.jp>)

# 青森県の松を守ろう！

…大間越地区で植樹祭開催…



植樹作業

マツクイムシとはどういうものなのか、特に津軽地方において非常に重要な役割を果たしている屏風山の松林に被害が及ぶとどうなるか、被害を未然に防ぐことがいかに大切かといったことを考えていただく機会にしようと、昨年度も実施した「大間越地区 美しい森林づくり植樹祭」を去る5月17日（土）に津軽森林管理署主催、青森事務所、当支署他の共催により開催しました。

当日は天候にも恵まれ、つがる市民や五所川原農林の高校生、地元深浦町や青森県、林業関係者など約180名が参加し、オオヤマザクラ、イロハモミジなど1,000本を約1時間かけて植栽しました。会場は真っ青な日本海を見渡せる絶好のポイントということもあって、時折手を休め海を眺めてはまた植えるといった、さわやかな汗を流しながらの作業となりました。

遠方からの参加者が多いため開会時間を11時過ぎにしたことから、作業を終えたのは12時半近くとなりましたが、全員怪我もなく終了、会場をオートキャンプ場に移し用意された昼食をとり解散しました。

## 民有林で山火事多発中



山火事の跡地

今年は例年になく小雨と乾燥した日が続いたことから、つがる市の屏風山付近で山火事が多発しています。

幸い、国有林への延焼がないものの、この地域は広範囲にわたり泥炭層が存在し、一度火がつくとなかなか完全消火しない特徴があり、鎮火宣言したあと再び燃え出すといったことが度々あるようです。

野焼きや山菜採りのたばこ火の不始末が原因と考えられますので、山や海岸方面へ出かけた際には是非注意喚起をお願いします。

## 交通安全優良事業所表彰受賞

5月19日に五所川原市で行われた五所川原地区安管事業主会・安管協合同総会の席上、当金木支署が交通安全優良事業所として五所川原警察署長・地区安全運転管理者事業主会長連名表彰を受賞しました。

6月1日から、後部座席のシートベルト着用の義務化、高齢運転者マーク表示義務化など改正道路交通法の施行もありますが、引き続き交通事故、交通違反の無いよう安全運転・防衛運転に心がけましょう。



### 4月期の人事異動

退職、転出された方々に大変お世話になりました。新任の方々よろしくをお願いします。

- |          |                              |                 |
|----------|------------------------------|-----------------|
| ○定年退職    | 平山義光（経営係長）                   |                 |
| ○経営係長    |                              | 三浦幸久（仙台署経理係長から） |
| ○管理係長    | 葛西一幸（青森署経理係長へ）               | 小野和人（下北署管理係長から） |
| ○販売係     | 田中瞳（盛岡署管理係へ）                 | 武石大地（新規採用）      |
| ○市浦首席森林官 | 藤田伸之（企画調整室連絡調整官（総務担当青森事務所）へ） | 三橋 覚（津軽署治山課長から） |

### ◆5月の公売結果◆

#### 立木（署入札場）

スギ間伐（分収造林）3口、約3,062㎡を出材し全落となりました。